

地域における多様な「協同」の形を考える

縮小する人口と長引く経済の停滞という社会構造の下で、これまで（行政用語として言われる）地域福祉制度において支援の対象とされてきた高齢者、障がい者、生活困窮者といった支援を必要とする人々と、そうでない人々を二分する視点に疑念が呈されるようになっていきます。本研究集会の基調講演者のお一人である宮本太郎氏はかねてより「共生保障」という概念を提唱し、「支える側」と「支えられる側」の二元論ではなく、「支える側」と「支えられる側」が雇用や居住する地域といった共生の場を行き来しつつ、互いに支え合い、より多くの人々が持てる力を発揮できる社会像を示されています。

そして、もうお一人の基調講演者である朝倉美江氏はこのような相互の支え合いの実践は多くの地域において、既に様々な形で行われていることを報告されています。ある場合には生協の組織ぐるみ、またある場合には職員や組合員といった個人が主体となり、身近な場所での支え合いの活動を展開してきました。ただし、このような支え合いの活動を行っているのは生協だけではなく、他の非営利組織や営利企業による同種の活動や、それらの組織の枠を超えた活動も存在します。今年度の全国研究集会では、このように身近な場所での支え合いの活動を「協同」ととらえ、「協同」の形には多様性があること、生協を含む協同組合組織や組合員が、組織あるいは個人として、所属を超えた「協同」に関わることの可能性等、様々な活動のありようへの理解を深め、組織・個人にこだわらない地域の「協同」への関わり方を考える機会とすることを目的としています。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2022年11月5日(土)13:00～17:45

会場：主婦会館プラザエフ 7階カトレア

(来場・オンライン配信併用)

第Ⅰ部：基調講演



不安の時代に抗する社会ビジョン
地域共生と協同組合

宮本太郎 (中央大学 教授)



生活と労働を協同でつくる
地域福祉と多文化共生の
視点から

朝倉美江 (金城学院大学 教授)

第Ⅱ部：事例報告

豊明市おたがいさまセンターちゃっとの仕組みと活動内容

川津昭美 (南医療生活協同組合 副理事長)

「家が空いている」のに「家が足りていない」を解決する

甲斐隆之 (合同会社Renovate Japan 代表)

いっしょにつくる いっしょに生きる

鴻上千恵美 (新居浜医療福祉生活協同組合 専務理事)

 開催概要（予定） ※当日のタイムスケジュールは、多少、前後する可能性があります。

12：00 開場（受付開始）／ 12：00 オンライン配信開始

13：00～13：05 事務局案内 山崎由希子（生協総研研究員 司会・ファシリテーター）

13：05～13：15 開会挨拶 中嶋康博（生協総研理事長・東京大学大学院教授）

第Ⅰ部 基調講演

13：15～14：15 基調講演①「不安の時代に抗する社会ビジョン 地域共生と協同組合」
宮本太郎（中央大学 教授）

14：15～14：25 休憩

14：25～15：25 基調講演②「生活と労働を協同でつくる 地域福祉と多文化共生の視点から」
朝倉美江（金城学院大学 教授）

15：25～15：35 休憩

15：35～16：05 2つの講演への質疑応答

第Ⅱ部 事例報告

16：05～16：25 事例報告①「豊明市おたがいさまセンターちやっとの仕組みと活動内容」
川津昭美（南医療生活協同組合 副理事長）

16：25～16：45 事例報告②「『家が空いている』のに『家が足りていない』を解決する」
甲斐隆之（合同会社 Renovate Japan 代表）

16：45～17：05 事例報告③「いっしょにつくる いっしょに生きる」
鴻上千恵美（新居浜医療福祉生活協同組合 専務理事）

17：05～17：15 休憩

17：15～17：35 3つの報告への質疑応答

17：35～17：45 閉会挨拶 藤田親継（生協総研専務理事）

●登壇者プロフィール

みやもと たろう

宮本 太郎（中央大学法学部 教授）

北海道大学名誉教授。福祉政治論専攻。内閣府参与、総務省顧問などを歴任、現在、社会保障審議会臨時委員など。主な単著に『貧困・育児・介護の政治 ベーシックアセットの福祉国家へ』（朝日選書）、『共生保障 「支え合い」の戦略』（岩波新書）、『生活保障 排除しない社会へ』（岩波新書）など。

あさくら みえ

朝倉 美江（金城学院大学人間科学部 教授）

博士（社会福祉学）。地域福祉学の領域で、NPO、協同組合、多文化共生等をテーマに研究し、「協同ではたらくネットワークあいち」等の活動にも参加。著書に『多文化共生地域福祉への展望 多文化共生コミュニティと日系ブラジル人』（単著、高菅出版）、『増進型地域福祉への展開 幸福を生み出す福祉をつくる』（共編著、同時代社）など。

かわつ あけみ

川津 昭美（南医療生活協同組合 副理事長）

2013年より南医療生活協同組合の非常勤理事。2016年に空き家を利用した地域のたまり場「NPO おたがいさまいっぶく」を立ち上げ、その一角で2017年に豊明市の委託事業「おたがいさまセンターちやっと」を開始。

かい たかゆき

甲斐 隆之（合同会社 Renovate Japan 代表）

埼玉県出身。小1で父を亡くし、母と社会のセーフティネットに支えられ育つ。母の仕事の都合により小学校の後半をカナダで過ごす。一橋大学に進学後、貧困等の社会問題に深く触れ、大学進学等を実現した環境の重要性を実感する。大学院で開発経済学を修めた後、公共事業のコンサルティングに従事。2020年10月にRenovate Japanを起業（アジア開発銀行研究員兼務）。

こうかみ ちえみ

鴻上 千恵美（新居浜医療福祉生活協同組合 専務理事）

1996年ワーカーズコレクティブを女性の社会進出と介護中心に当事者の希望を叶えるため設立。空き家を賃借し行政ではできないサービスをと宅老所設置、子どもから高齢者まで集えるフリーハウス設置。それを経て当時から、医療機関と24時間連携し「みんな家（のような所）で死にたい」の実践、住民の参加のまちづくりを考えてきた。

■ 全国研究集会参加費(来場参加、オンライン参加のいずれも)

生協総合研究所会員(団体会員の役職員・組合員を含む)	無 料
一般(生協総合研究所会員以外の方)	1,000 円
学生、大学院生	無 料

※ 参加費のお支払い方法については、お申込受付後にご登録のアドレスにご連絡いたします。

■ 申込方法

下記 URL(または右の 2 次元コード)の参加申込フォームよりお申込みください。

次ページの申込書の FAX、メールでのお申込みも承ります。

<https://business.form-mailer.jp/lp/59433754176929>



■ 申込締切

2022 年 10 月 31 日(月)

■ 招待 URL 送信のスケジュール

オンラインで参加するための招待 URL 送信は、11 月 2 日(水)を予定しております。来場参加を予定されている皆様にも、ご連絡を兼ねてお送りいたします。招待 URL 送信後の参加費のご返金はできませんので、あらかじめご了承ください。

■ オンデマンド配信について

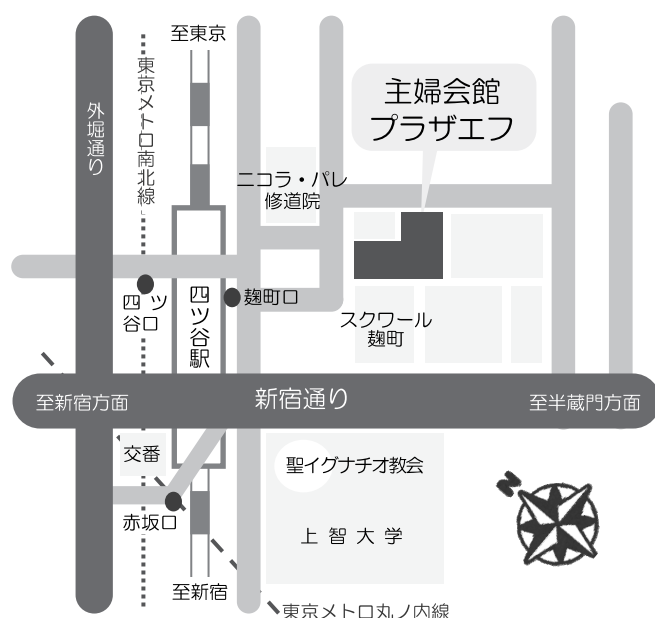
研究集会終了後に、当日の動画のオンデマンド配信を予定しております。詳細につきましては 11 月 2 日の招待 URL 送信時にご連絡いたします。オンデマンド配信のみをご希望の方も参加のお申込をお願いいたします。

■ お問い合わせ

公益財団法人 生協総合研究所 豊嶋里泉・石川弥生

E-mail:ccij@jccu.coop TEL:03-5216-6025 FAX:03-5216-6030

■ アクセス



【JR 中央線・総武線】

四ッ谷駅(麹町口)より徒歩 1 分

【東京メトロ丸ノ内線】

四ッ谷駅(1 番出口)より徒歩 3 分

【東京メトロ南北線】

四ッ谷駅(3 番出口)より徒歩 3 分

東京都千代田区六番町 15 番地

生協総合研究所 第 31 回全国研究集会
参加申込書(参加受付書を兼ねています)

申込日 2022 年 月 日

● 11 月 5 日開催 第 31 回全国研究集会参加申込書 (申込締切 10 月 31 日)

団体名	生協総合研究所会員 ☐		
連絡先	担当者名		担当部署
	TEL	FAX	E-mail
参加者氏名	部署名等	メールアドレス	参加方法
			来場 ☐ オンライン ☐
			来場 ☐ オンライン ☐
			来場 ☐ オンライン ☐
			来場 ☐ オンライン ☐
			来場 ☐ オンライン ☐
			来場 ☐ オンライン ☐
			来場 ☐ オンライン ☐
			来場 ☐ オンライン ☐
連絡欄			

- ※ 生協総合研究所会員の方は「団体名」欄右端の□に✓を入れてください。
- ※ 右端の「参加方法」の「来場」「オンライン」のいずれかに✓を入れてください。「来場」につきましては、お申込み多数の場合は先着順とさせていただきます。なお新型コロナウイルスの感染状況により来場参加の定員を縮小させていただく、あるいはオンライン参加のみとさせていただく可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
- ※ 研究集会終了後に懇親会を予定しております。新型コロナウイルスの感染状況により変更の可能性もありますので、詳細が決まり次第、参加申込の皆様にご案内いたします。なお懇親会を開催する場合の参加費は、別途設定させていただきます。

参加者区分と参加費	生協総合研究所会員(団体会員の役職員・組合員を含む)	無 料
	一般(生協総合研究所会員以外の方)	1,000 円
	学生、大学院生	無 料

10 月 31 日 (月) までにお申込みください。受付後 5 日以内に FAX、E-mail、郵送のいずれかにて参加受付書を返送しますので、必要事項のご記入漏れがないようお願い致します。

【事務局使用欄】 2022 年 月 日 参加を受付いたしました。担当_____